

平成30年 医師会立
助産師・看護師・准看護師学校養成所
調査

平成30年5月実施
公益社団法人 日本医師会

目次

調査概要	1
平成30年 調査結果の概要	
<1> 平成30年度入学状況	2
<2> 平成29年度卒業状況	6
入学・卒業状況の経年変化	
I 学校数の推移	8
II 入学状況の推移	9
III 倍率の推移	13
IV 入学率の推移	14
V 定員充足率の推移	15
VI 男子生徒率の推移	16
VII 医療機関就労生徒率の推移	17
VIII 最終学歴の推移	18
IX 卒業後の進路	21
X 卒業後進路の推移	22
まとめ	26
参考 看護系大学、看護師・准看護師養成所の入学状況の推移	

調査目的

医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所における入学・卒業状況の実態把握

調査概要

調査方法	質問紙郵送法
調査対象	医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所
調査地域	全国
有効サンプル数	342校（*各年毎に入学者もしくは卒業者のあった学校養成所を調査対象としている）
調査実施時期	平成30年5月
調査内容	医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所における入学・卒業状況及び運営状況等

学校養成所数(課程数)

○准看護師課程	177 校		
	*30年度募集停止	6 校	
	*30年3月閉校	4 校	計 187 校
○看護師2年課程	70 校		
	*30年度募集停止	4 校	
	*30年3月閉校	2 校	計 76 校
○看護師3年課程	69 校	(うち、30年4月新設3校)	
	*30年度募集停止	1 校	
	*30年3月閉校	3 校	計 73 校
○助産師課程	5 校		
	*30年3月閉校	1 校	計 6 校

平成30年度 調査結果の概要

<1>平成30年度入学状況

1. 各項目の総数

(人)

	定員	応募者	受験者	合格者	入学者
准看護師課程	8,083	11,448	10,863	7,819	6,941
（うち男子）		(2,533)	(2,398)	(1,532)	(1,342)
看護師2年課程	3,076	3,465	3,384	2,855	2,661
（うち男子）		(933)	(910)	(714)	(666)
看護師3年課程	3,698	9,894	9,376	4,767	3,657
（うち男子）		(1,568)	(1,478)	(537)	(422)
助産師課程	115	357	347	105	96

(人)

	入学者の最終学歴					医療機関 就労生徒	
	中卒		高校新卒	高校既卒	短大卒		大卒
		高校中退					
准看護師課程	480	290	1,880	3,526	467	588	3,214
（うち男子）	(50)	(28)	(374)	(709)	(22)	(187)	-
入学者に占める割合	6.9%	4.2%	27.1%	50.8%	6.7%	8.5%	46.3%
看護師2年課程	27	12	111	2,160	152	211	-
（うち男子）	(4)	(3)	(15)	(546)	(15)	(86)	-
入学者に占める割合	1.0%	0.5%	4.2%	81.2%	5.7%	7.9%	-
看護師3年課程	0	0	2,667	681	84	225	-
（うち男子）	(0)	(0)	(246)	(119)	(5)	(52)	-
入学者に占める割合	0.0%	0.0%	72.9%	18.6%	2.3%	6.2%	-
助産師課程	0	0	11	63	7	15	-
入学者に占める割合	0.0%	0.0%	11.5%	65.6%	7.3%	15.6%	-

※1 「医療機関就労生徒」とは、新入生のうち医療機関で働きながら学ぶ生徒、あるいは医療機関で働きながら学ぶことを希望する生徒を指す。

※2 他の専門学校卒業生は「高校既卒」として集計した。

平成30年度 調査結果の概要

2. 倍率(応募者/定員)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
0.8倍未満	16	(9.0%)	10	(14.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
1.0倍未満	22	(12.4%)	13	(18.6%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
1.2倍未満	29	(16.4%)	23	(32.9%)	1	(1.4%)	0	(0.0%)
1.5倍未満	39	(22.0%)	15	(21.4%)	6	(8.7%)	1	(20.0%)
2.0倍未満	47	(26.6%)	5	(7.1%)	11	(15.9%)	0	(0.0%)
2.5倍未満	13	(7.3%)	4	(5.7%)	17	(24.6%)	1	(20.0%)
3.0倍未満	5	(2.8%)	0	(0.0%)	12	(17.4%)	0	(0.0%)
4.0倍未満	6	(3.4%)	0	(0.0%)	15	(21.7%)	2	(40.0%)
5.0倍未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	5	(7.2%)	1	(20.0%)
6.0倍未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	2	(2.9%)	0	(0.0%)
6.0倍以上	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
合計	177	(100.0%)	70	(100.0%)	69	(100.0%)	5	(100.0%)
最高倍率	3.5 倍		2.5 倍		5.4 倍		4.3 倍	
最低倍率	0.4 倍		0.3 倍		1.1 倍		1.3 倍	
平均	1.4 倍		1.1 倍		2.6 倍		3.0 倍	

3. 入学率(入学者/合格者)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
50%未満	1	(0.6%)	0	(0.0%)	4	(5.8%)	0	(0.0%)
60%未満	3	(1.7%)	1	(1.4%)	3	(4.3%)	0	(0.0%)
70%未満	3	(1.7%)	0	(0.0%)	5	(7.2%)	0	(0.0%)
80%未満	17	(9.6%)	2	(2.9%)	25	(36.2%)	0	(0.0%)
90%未満	56	(31.6%)	16	(22.9%)	20	(29.0%)	2	(40.0%)
100%未満	61	(34.5%)	31	(44.3%)	10	(14.5%)	2	(40.0%)
100%	36	(20.3%)	20	(28.6%)	2	(2.9%)	1	(20.0%)
合計	177	(100.0%)	70	(100.0%)	69	(100.0%)	5	(100.0%)
最高率	100.0 %		100.0 %		100.0 %		100.0 %	
最低率	45.6 %		58.5 %		40.8 %		81.3 %	
平均	89.4 %		93.3 %		78.3 %		91.3 %	

平成30年度 調査結果の概要

4. 定員充足率(入学者/定員)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
50%未満	14	(7.9%)	3	(4.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
60%未満	8	(4.5%)	2	(2.9%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
70%未満	15	(8.5%)	10	(14.3%)	3	(4.3%)	2	(40.0%)
80%未満	20	(11.3%)	6	(8.6%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
90%未満	20	(11.3%)	10	(14.3%)	6	(8.7%)	0	(0.0%)
100%未満	35	(19.8%)	13	(18.6%)	14	(20.3%)	0	(0.0%)
100%	24	(13.6%)	11	(15.7%)	14	(20.3%)	2	(40.0%)
100%以上	41	(23.2%)	15	(21.4%)	32	(46.4%)	1	(20.0%)
合計	177	(100.0%)	70	(100.0%)	69	(100.0%)	5	(100.0%)
最高率	114.3 %		115.0 %		117.5 %		106.7 %	
最低率	30.0 %		22.5 %		65.0 %		65.0 %	
平均	85.8 %		86.9 %		99.3 %		87.8 %	

5. 男子生徒率(男子生徒数/入学者)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
0%	6	(3.4%)	2	(2.9%)	4	(5.8%)	-	-
10%未満	13	(7.3%)	0	(0.0%)	23	(33.3%)	-	-
20%未満	69	(39.0%)	15	(21.4%)	34	(49.3%)	-	-
30%未満	62	(35.0%)	36	(51.4%)	5	(7.2%)	-	-
40%未満	17	(9.6%)	14	(20.0%)	3	(4.3%)	-	-
40%以上	10	(5.6%)	3	(4.3%)	0	(0.0%)	-	-
合計	177	(100.0%)	70	(100.0%)	69	(100.0%)	-	-
最高率	52.4 %		47.7 %		36.9 %		-	
最低率	0.0 %		0.0 %		0.0 %		-	
平均	20.4 %		24.9 %		12.1 %		-	

6. 医療機関就労生徒率(医療機関就労生徒/入学者)

(学校数)

	准看護師課程	
0%	20	(11.3%)
50%未満	70	(39.5%)
60%未満	26	(14.7%)
70%未満	22	(12.4%)
80%未満	18	(10.2%)
90%未満	10	(5.6%)
100%未満	10	(5.6%)
100%	1	(0.6%)
合計	177	(100.0%)
最高率	100.0 %	
最低率	0.0 %	
平均	46.6 %	

平成30年度 調査結果の概要

<2>平成29年度卒業状況

1. 卒業後の進路

(人)

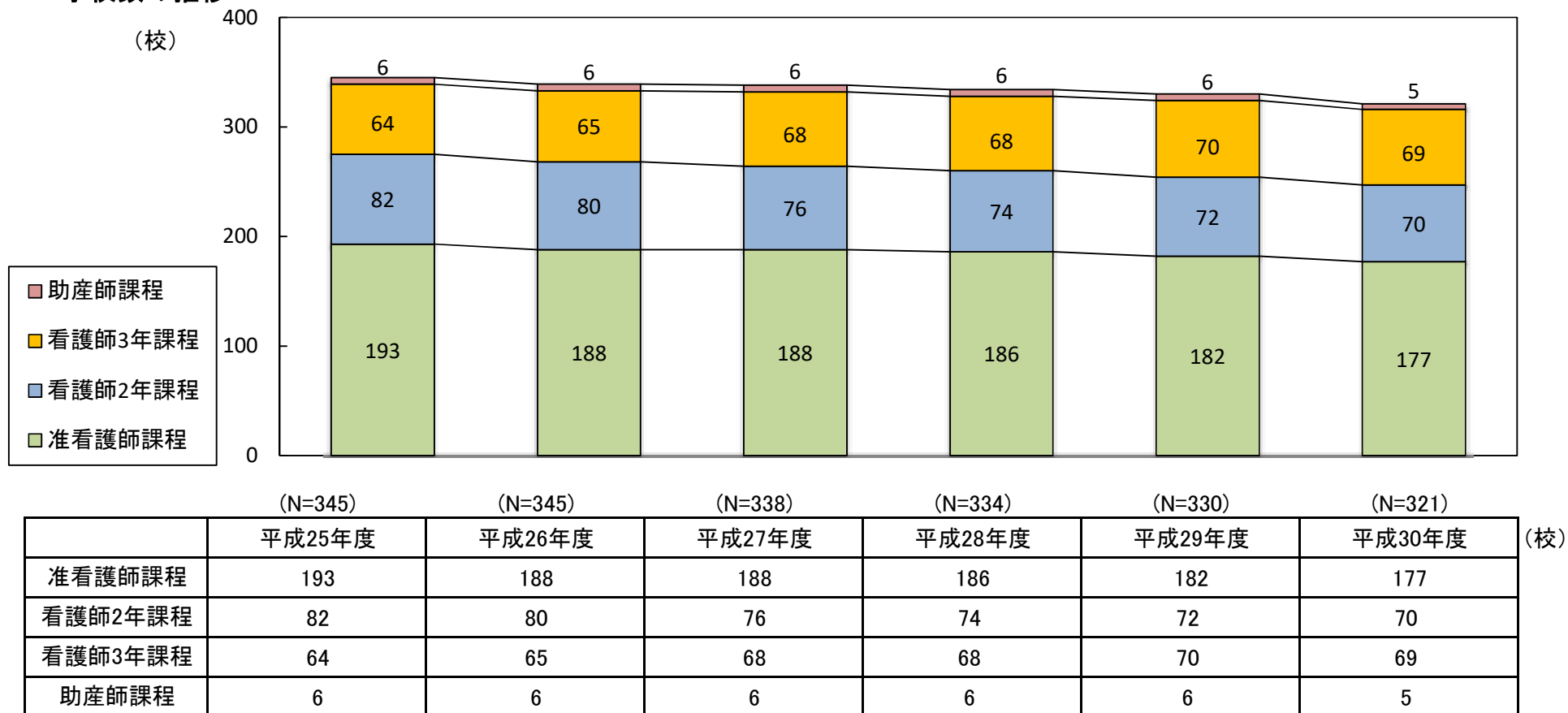
平成29年度	卒業者数	看護職員として就業								進学				その他	
		医師会(管内)就業		医師会(管外)就業		県外就業				医療機関に就業中					
准看護師課程	6,979	3,301	(47.3%)	2,000	(28.7%)	999	(14.3%)	302	(4.3%)	3,210	(46.0%)	1,862	(26.7%)	468	(6.7%)
看護師2年課程	2,765	2,638	(95.4%)	1,518	(54.9%)	763	(27.6%)	357	(12.9%)	25	(0.9%)	2	(0.1%)	102	(3.7%)
看護師3年課程	3,031	2,902	(95.7%)	1,634	(53.9%)	909	(30.0%)	359	(11.8%)	58	(1.9%)	0	(0.0%)	71	(2.3%)
助産師課程	109	109	(100.0%)	51	(46.8%)	30	(27.5%)	28	(25.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)

入学・卒業状況の経年変化

I. 学校数の推移

学校数の推移を見ると、准看護師課程、看護師2年課程では減少傾向にあり、5年前に比べ准看護師課程は16校減、看護師2年課程は12校減となっている。看護師3年課程は、増加傾向にある。なお、平成29年度の70校から平成30年度は69校となっているが、これは2校が統合したことによるものである。

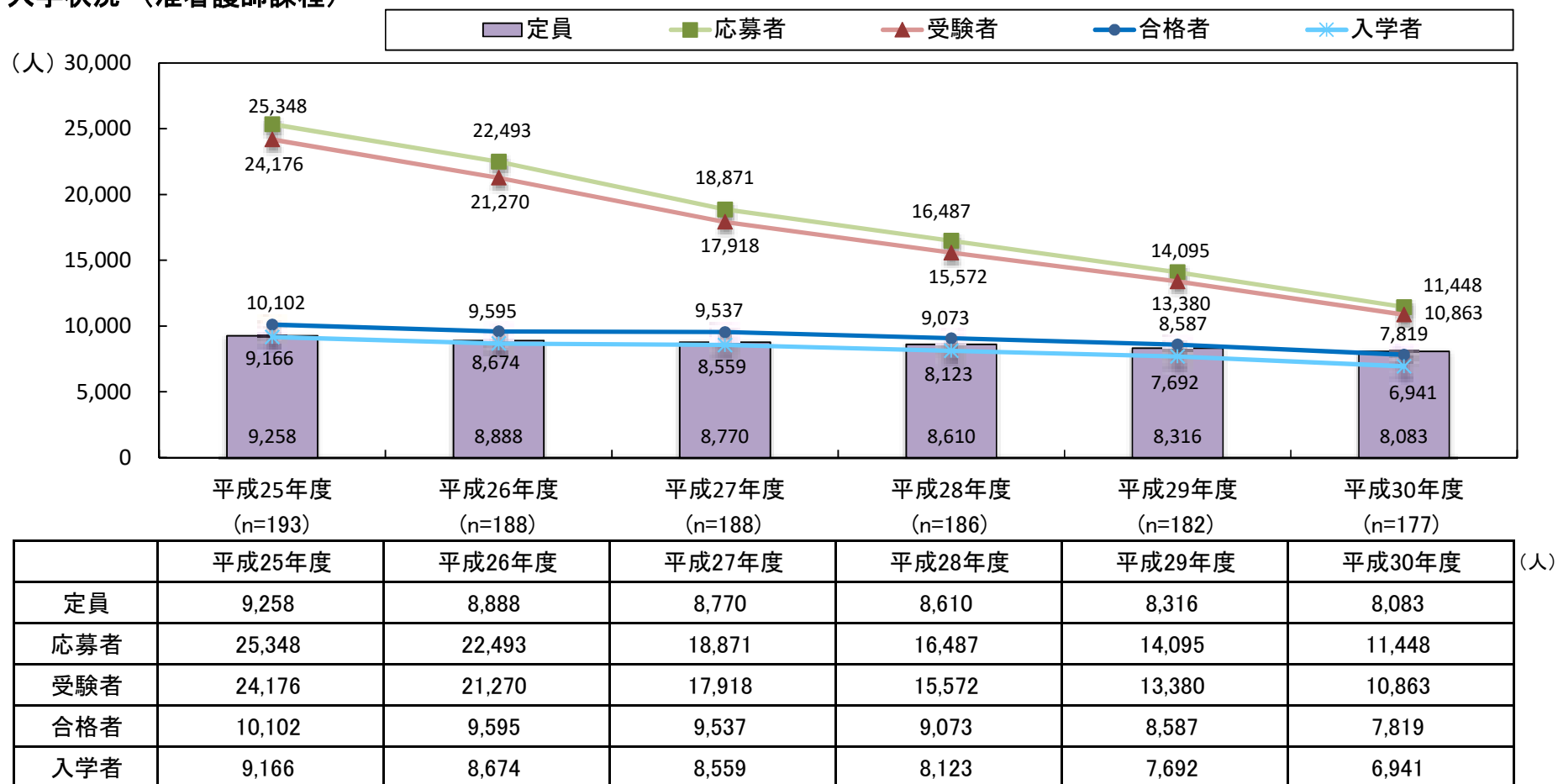
1. 学校数の推移



Ⅱ. 入学状況の推移

准看護師課程の定員は、学校数の減少に伴い、5年前に比べ約1200名減となっている。応募者も減少が続いており、平成30年度は約11,500人と、5年前に比べ半数以下となった。
 入学者も大きく減少し、平成30年度は約7,000人を割り、定員を大きく下回った。

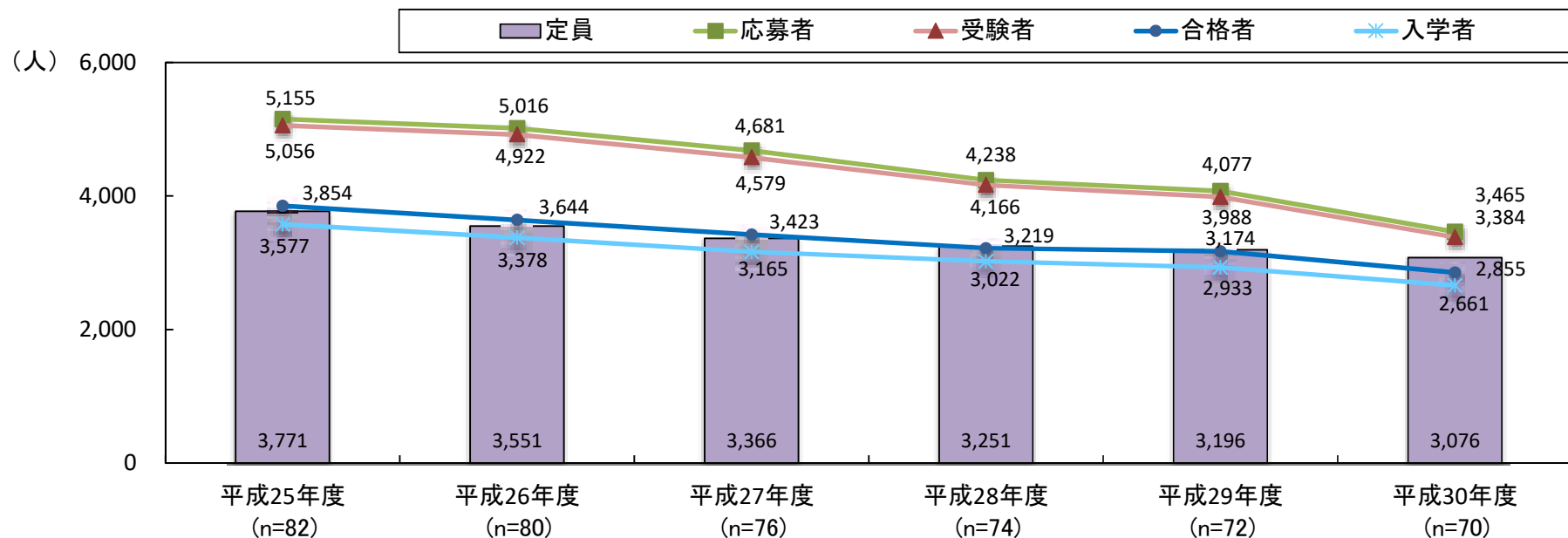
1. 入学状況（准看護師課程）



Ⅱ. 入学状況の推移

看護師2年課程は、定員、応募者ともに減少が続いているが、平成30年度は応募者が大きく減少(約600人)し、入学者は2,661人であった。学校数の減少(2校、120人)を上回る大幅な減少であり、減少の背景を分析すべきである。平成30年4月より看護師2年課程通信制の入学要件が緩和されたことの影響も注視する必要がある。

2. 入学状況（看護師2年課程）

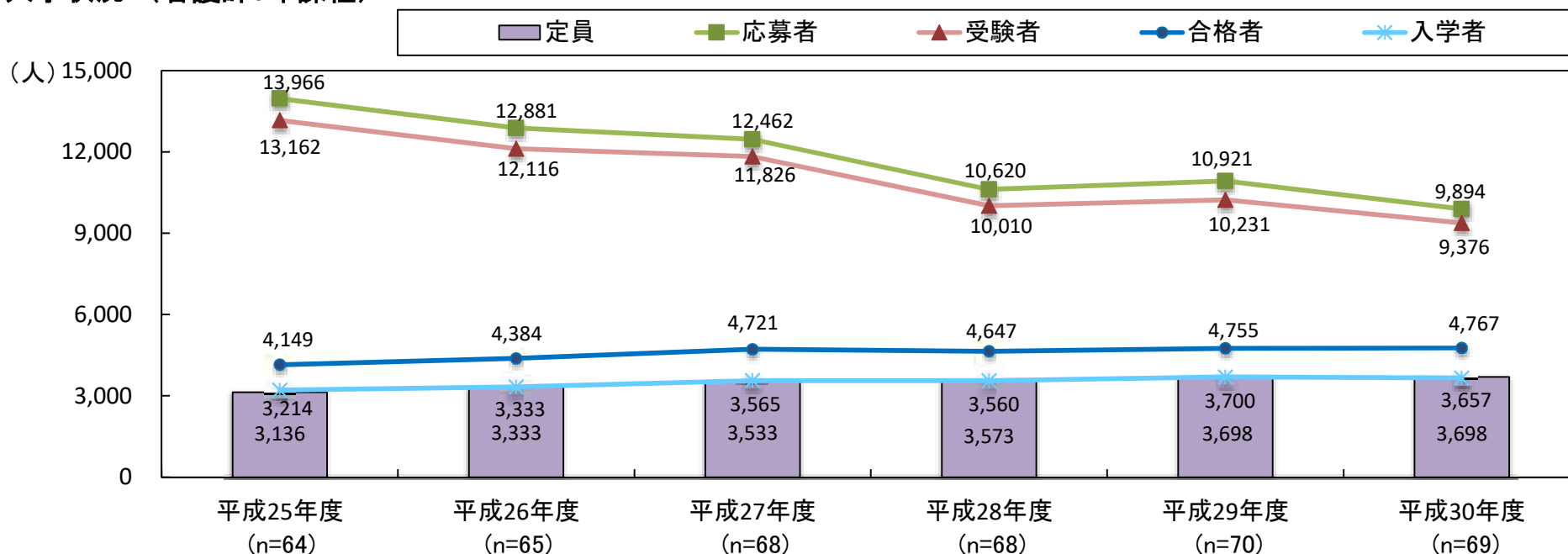


	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
定員	3,771	3,551	3,366	3,251	3,196	3,076
応募者	5,155	5,016	4,681	4,238	4,077	3,465
受験者	5,056	4,922	4,579	4,166	3,988	3,384
合格者	3,854	3,644	3,423	3,219	3,174	2,855
入学者	3,577	3,378	3,165	3,022	2,933	2,661

Ⅱ. 入学状況の推移

看護師3年課程は、応募者は年々減少しており、平成30年度は約9,900人で、5年前の7割の水準まで低下した。
 入学者は3,657人で、前年度並みであった。

3. 入学状況（看護師3年課程）

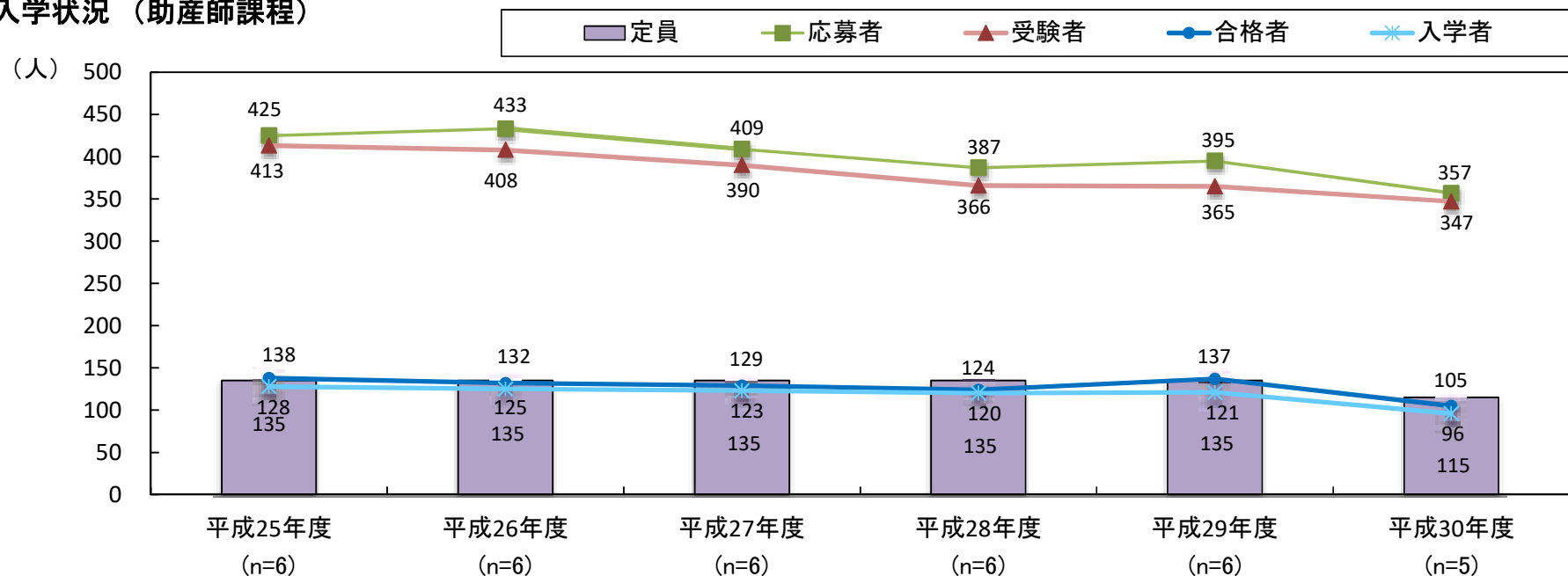


	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	(人)
定員	3,136	3,333	3,533	3,573	3,698	3,698	
応募者	13,966	12,881	12,462	10,620	10,921	9,894	
受験者	13,162	12,116	11,826	10,010	10,231	9,376	
合格者	4,149	4,384	4,721	4,647	4,755	4,767	
入学者	3,214	3,333	3,565	3,560	3,700	3,657	

Ⅱ. 入学状況の推移

助産師課程については、今年度は1校が閉校となったことから、その分、応募者等も減少している。
平成30年度の入学者は96人であった。

4. 入学状況（助産師課程）



	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
定員	135	135	135	135	135	115
応募者	425	433	409	387	395	357
受験者	413	408	390	366	365	347
合格者	138	132	129	124	137	105
入学者	128	125	123	120	121	96

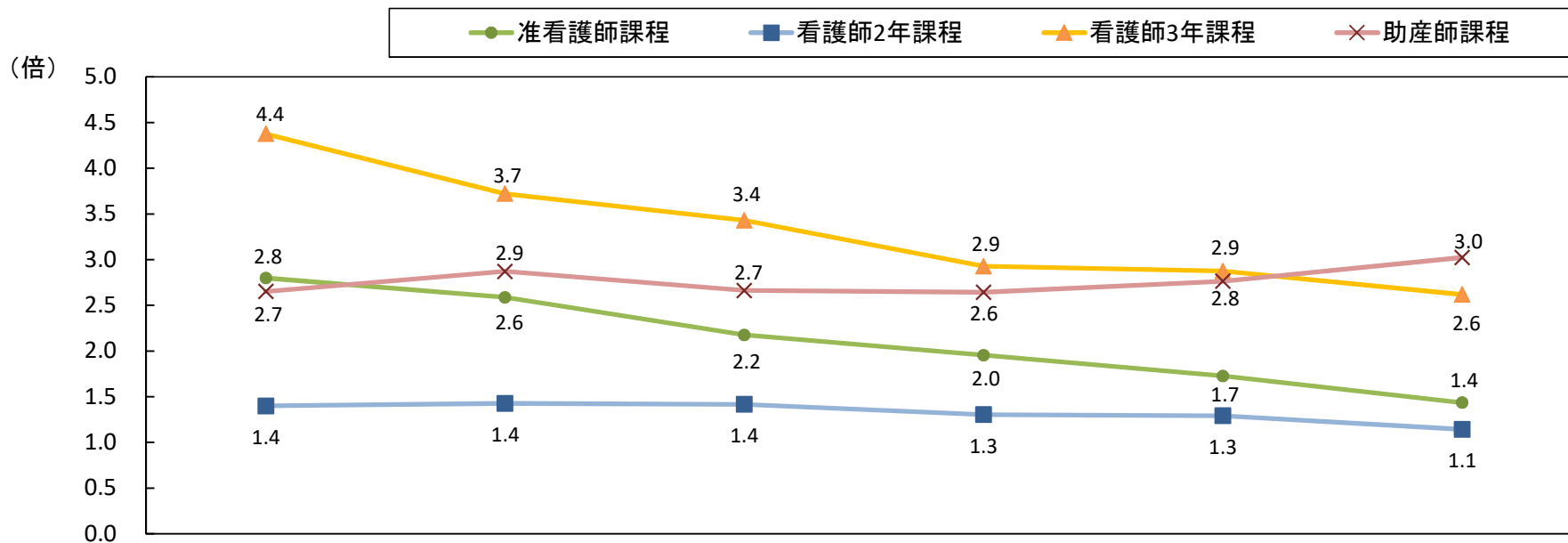
Ⅲ. 倍率の推移

各課程の倍率(応募者/定員)の推移を示した。

看護師3年課程の倍率は平成25年度までは4倍を超えていたが、その後低下傾向にあり、平成30年度は2.6倍であった。准看護師課程も以前は3倍程度であったが、平成30年度は1.4倍にまで低下した。看護師2年課程はここ数年は横ばいが続いていたが、今年度は1.1倍に低下した。助産師課程については、3.0倍と若干上昇した。

1. 倍率の推移

* 各校の平均



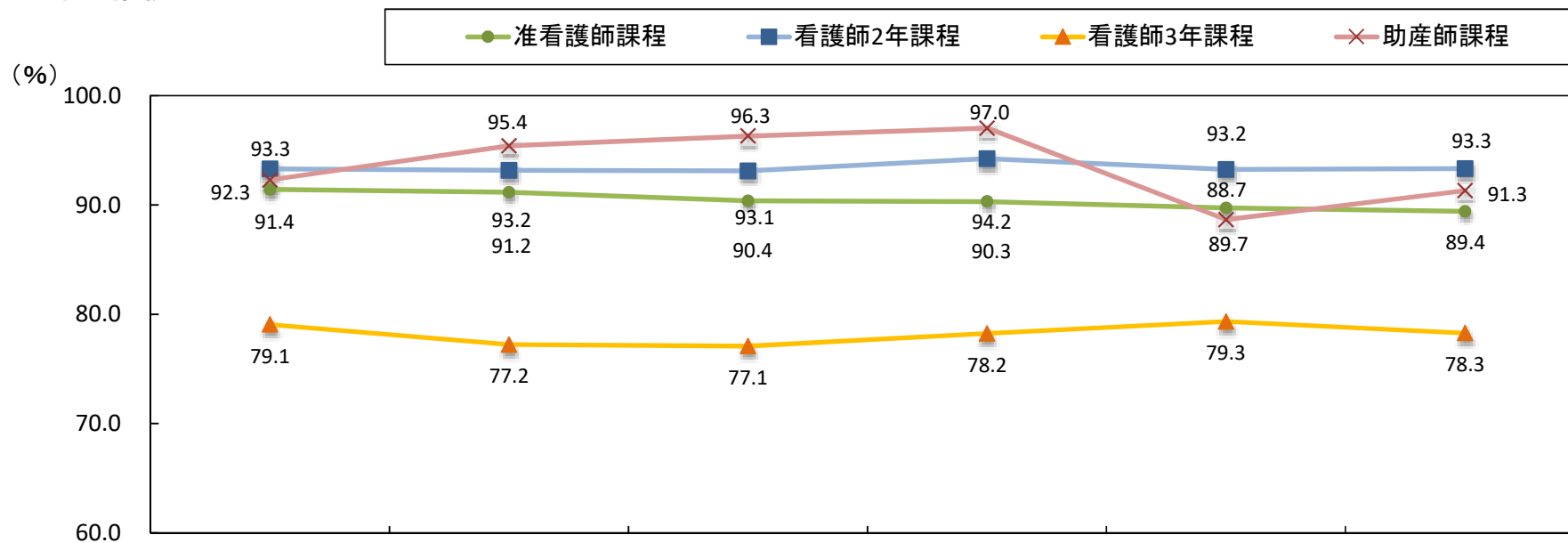
	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		(倍)
	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	
准看護師課程	(n=193)	2.8	(n=188)	2.6	(n=188)	2.2	(n=186)	2.0	(n=182)	1.7	(n=177)	1.4	
看護師2年課程	(n=82)	1.4	(n=80)	1.4	(n=76)	1.4	(n=74)	1.3	(n=72)	1.3	(n=70)	1.1	
看護師3年課程	(n=64)	4.4	(n=65)	3.7	(n=68)	3.4	(n=68)	2.9	(n=70)	2.9	(n=69)	2.6	
助産師課程	(n=6)	2.7	(n=6)	2.9	(n=6)	2.7	(n=6)	2.6	(n=6)	2.8	(n=5)	3.0	

IV. 入学率の推移

入学率(入学者/合格者)の推移を各課程毎に示した。准看護師課程・看護師2年課程・助産師課程については、概ね9割程度である。一方、看護師3年課程については、他の課程と比較すると低い水準で推移しており、平成30年度は78.3%であった。

1. 入学率の推移

* 各校の平均

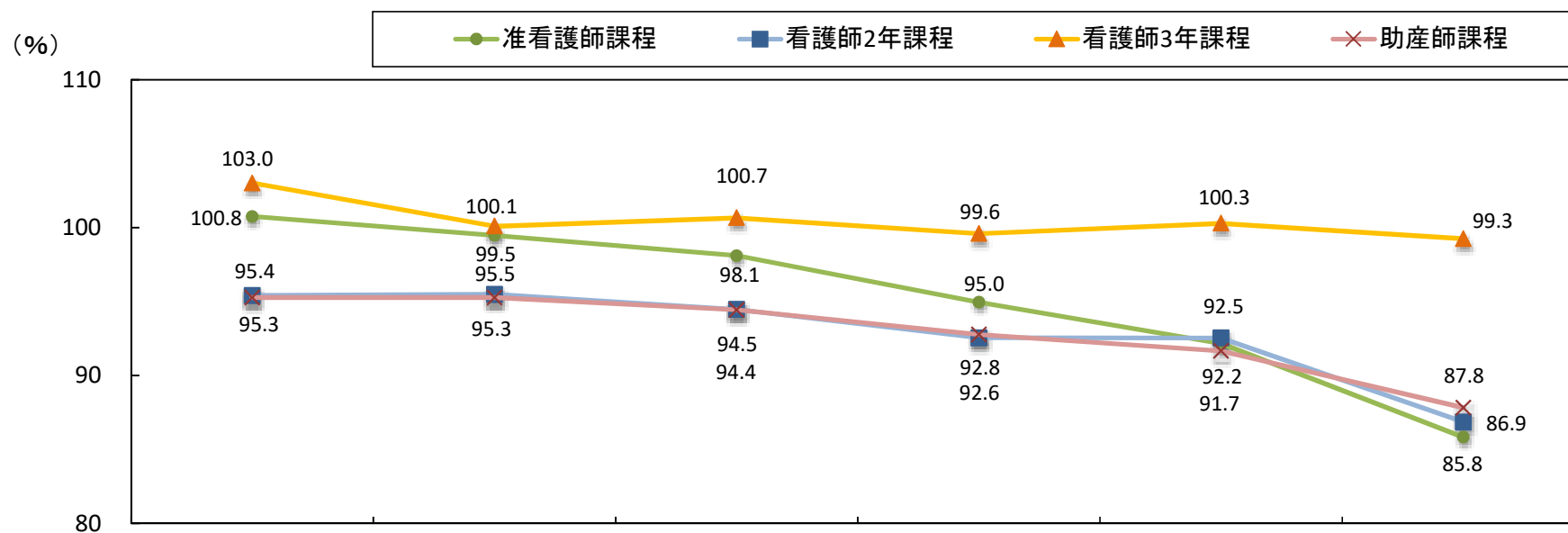


	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率
准看護師課程	(n=193)	91.4	(n=188)	91.2	(n=188)	90.4	(n=186)	90.3	(n=182)	89.7	(n=177)	89.4
看護師2年課程	(n=82)	93.3	(n=80)	93.2	(n=76)	93.1	(n=74)	94.2	(n=72)	93.2	(n=70)	93.3
看護師3年課程	(n=64)	79.1	(n=65)	77.2	(n=68)	77.1	(n=68)	78.2	(n=70)	79.3	(n=69)	78.3
助産師課程	(n=6)	92.3	(n=6)	95.4	(n=6)	96.3	(n=6)	97.0	(n=6)	88.7	(n=5)	91.3

V. 定員充足率の推移

定員充足率(入学者/定員)の推移を各課程毎に示した。看護師3年課程は概ね100%で推移しているが、その他の課程については、今年度はいずれも90%を下回り、前年度に比べても低下が激しく、定員割れが目立つ結果となった。

1. 定員充足率の推移 * 各校の平均



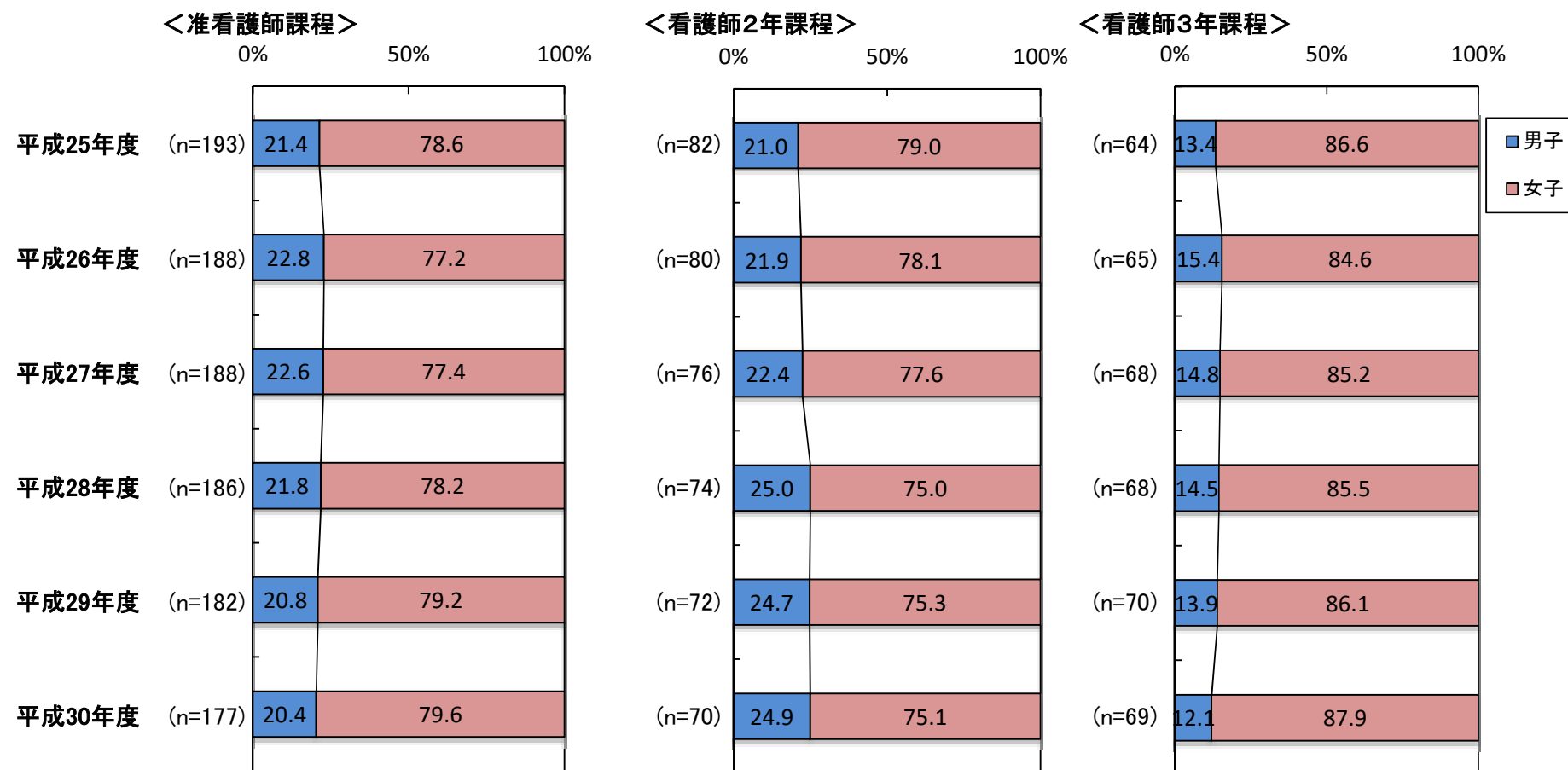
	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率
准看護師課程	(n=193)	100.8	(n=188)	99.5	(n=188)	98.1	(n=186)	95.0	(n=182)	92.2	(n=177)	85.8
看護師2年課程	(n=82)	95.4	(n=80)	95.5	(n=76)	94.5	(n=74)	92.6	(n=72)	92.5	(n=70)	86.9
看護師3年課程	(n=64)	103.0	(n=65)	100.1	(n=68)	100.7	(n=68)	99.6	(n=70)	100.3	(n=69)	99.3
助産師課程	(n=6)	95.3	(n=6)	95.3	(n=6)	94.4	(n=6)	92.8	(n=6)	91.7	(n=5)	87.8

VI. 男子生徒率の推移

男子生徒率は、准看護師課程及び看護師2年課程では20%程度で推移している。看護師3年課程は、他の課程に比べてやや低く、平成30年度は13.9%であった。

1. 男子生徒率の推移

* 各校の平均比率 (n=回答校数)



VII. 医療機関就労生徒率の推移

准看護師課程で学びながら医療機関で就労している生徒の割合は、これまで5割程度で推移してきたが、平成30年度は46.6%と低下し、医療機関で就労していない生徒の割合が増加傾向にある。

1. 医療機関就労生徒率の推移（准看護師課程）

* 各校の平均比率(n=回答校数)

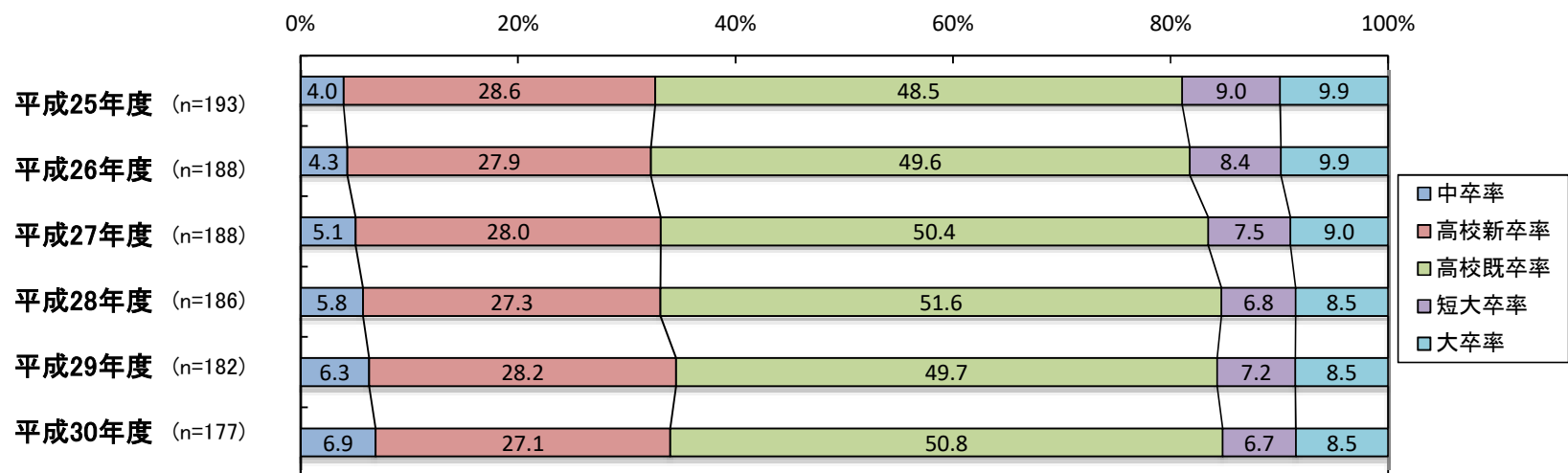


VIII. 最終学歴の推移

准看護師課程入学者の最終学歴は、概ね、高校既卒が5割、高校新卒が3割程度で推移している。短大卒・大卒の割合は減少傾向、中卒はやや増加傾向にある。

1. 最終学歴の割合（准看護師課程）

* 各校の平均比率(n=回答校数)



	回答校数	中卒		高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	(人)
		高校中退	高校既卒					
平成25年度	(n=193)	364	242	2,626	4,441	826	909	
平成26年度	(n=188)	374	246	2,421	4,298	726	855	
平成27年度	(n=188)	436	294	2,399	4,310	646	768	
平成28年度	(n=186)	469	295	2,220	4,191	553	690	
平成29年度	(n=182)	486	317	2,171	3,826	553	656	
平成30年度	(n=177)	480	290	1,880	3,526	467	588	

VIII. 最終学歴の推移

看護師2年課程は、准看護師課程の卒業生(前ページ参照)が入学するため、約8割が高校既卒である。短大・大卒の割合は、平成30年度は13.3%と、やや減少傾向にある。

2. 最終学歴の割合 (看護師2年課程)

* 各校の平均比率(n=回答校数)



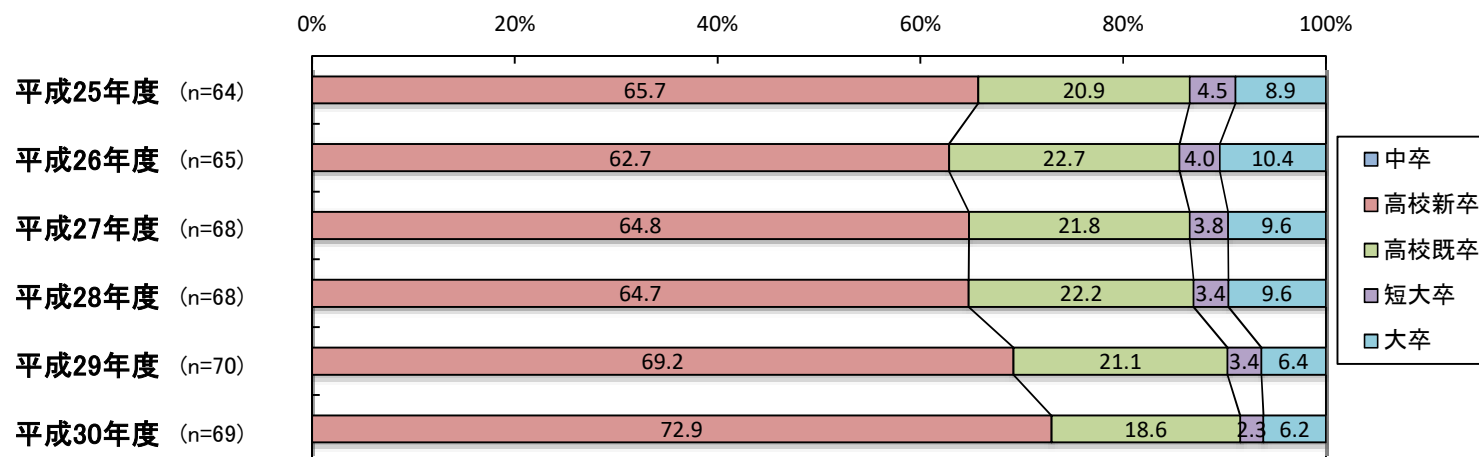
	回答校数	中卒		高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	(人)
		高校中退	高校既卒					
平成25年度	(n=82)	45	18	234	2,719	256	323	
平成26年度	(n=80)	40	16	262	2,488	281	307	
平成27年度	(n=76)	35	19	174	2,437	208	311	
平成28年度	(n=74)	32	11	158	2,339	199	294	
平成29年度	(n=72)	33	12	132	2,333	181	254	
平成30年度	(n=70)	27	12	111	2,160	152	211	

VIII. 最終学歴の推移

看護師3年課程は、高校新卒が最も多く、平成30年度は7割を超えた。続いて高校既卒が2割程度となっている。短大・大卒の割合は減少傾向にあり、平成30年度は8.5%であった。

3. 最終学歴の割合（看護師3年課程）

* 各校の平均比率(n=回答校数)



	回答校数	中卒	高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	(人)
平成25年度	(n=64)	-	2,112	671	145	286	
平成26年度	(n=65)	-	2,091	757	132	348	
平成27年度	(n=68)	-	2,310	776	135	344	
平成28年度	(n=68)	-	2,304	789	122	342	
平成29年度	(n=70)	-	2,560	781	124	235	
平成30年度	(n=69)	-	2,667	681	84	225	

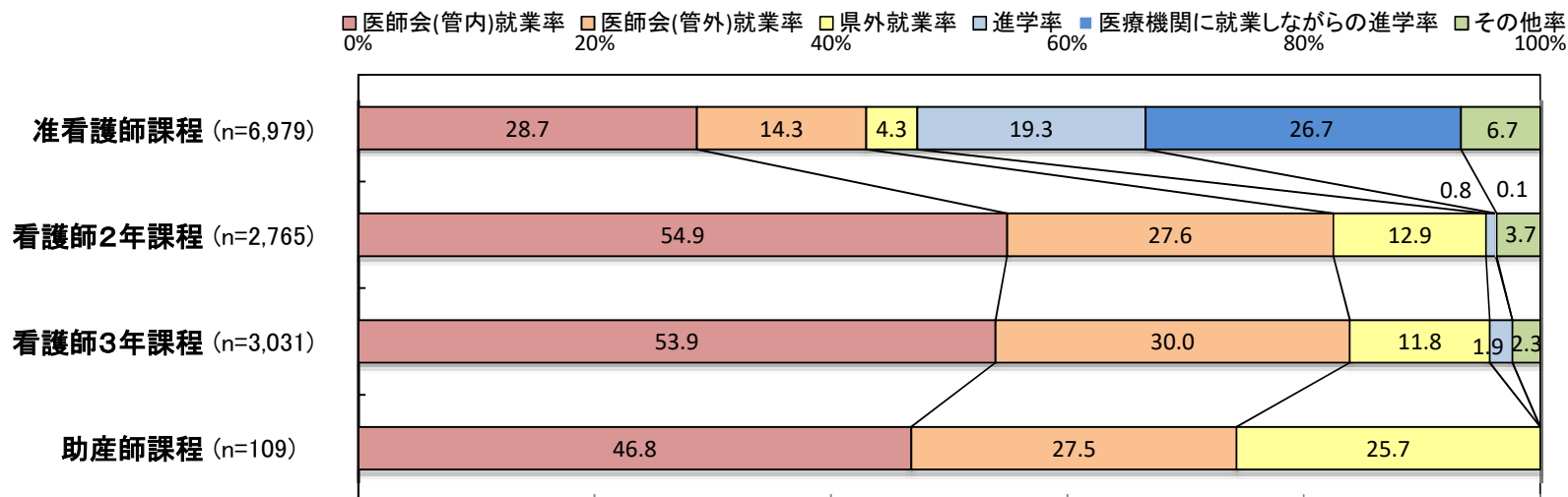
*大検合格者は高校既卒にカウントしている。(平成23年度は中卒にカウントした。)

IX. 卒業後の進路

卒業後の進路を課程別にみると、准看護師課程は課程の性格上、進学率が他の課程と比較して高く46%にのぼる。ただし、進学者の半数以上(全体の26.7%)は医療機関に就業しながらの進学であり、全体で7割以上が就業していることになる。看護師2年課程、看護師3年課程の就業先は、養成所を設置運営している医師会管内が5割を超え、次いで医師会管外、県外の順となっている。助産師課程は、他の課程と比べて県外就業率が高く、25.7%であった。

1. 卒業後の進路

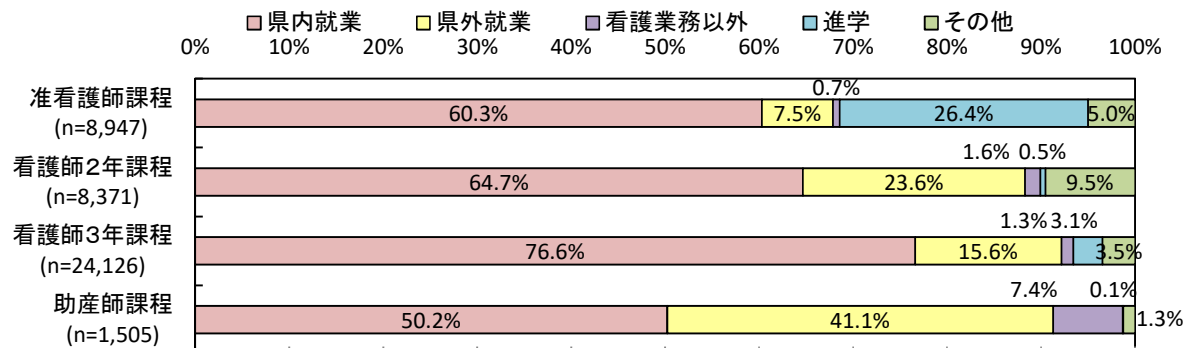
* 総数に占める割合 (n=卒業生数)



<参考>

全国の養成所の卒業状況 (平成29年3月卒業)

※大学・短大を除く

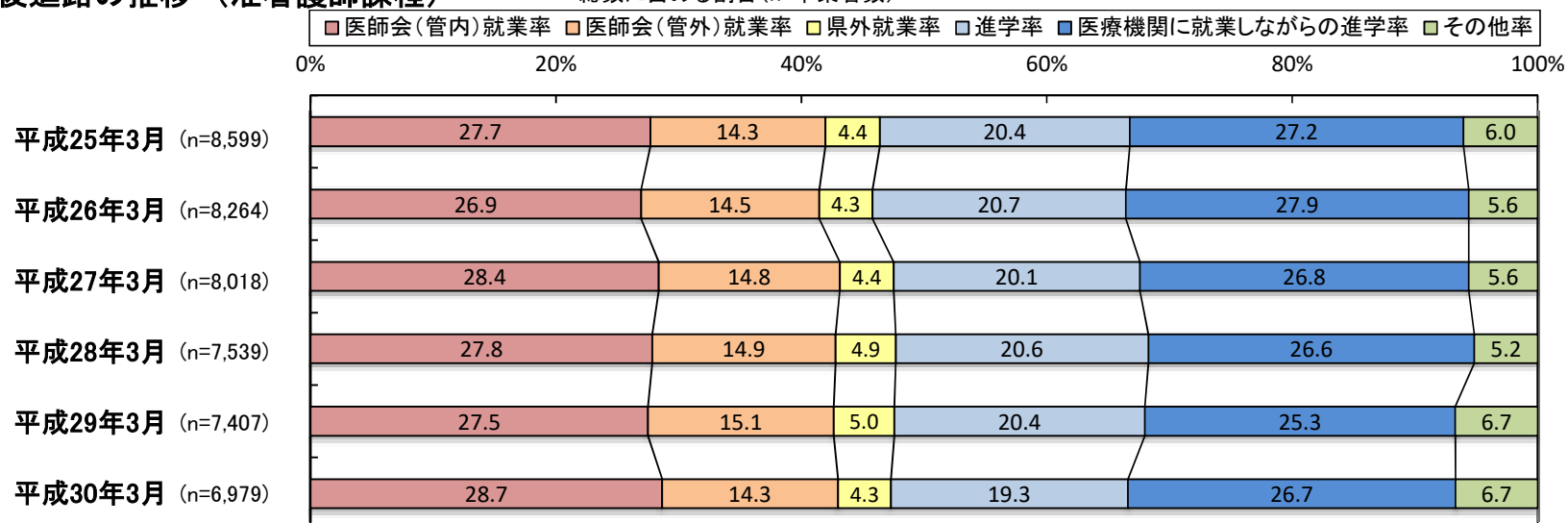


X. 卒業後進路の推移

准看護師課程の卒業後の推移を見ると、進学（進学＋医療機関に就業しながらの進学）はおよそ40%台後半で推移している。

1. 卒業後進路の推移（准看護師課程）

* 総数に占める割合（n=卒業者数）



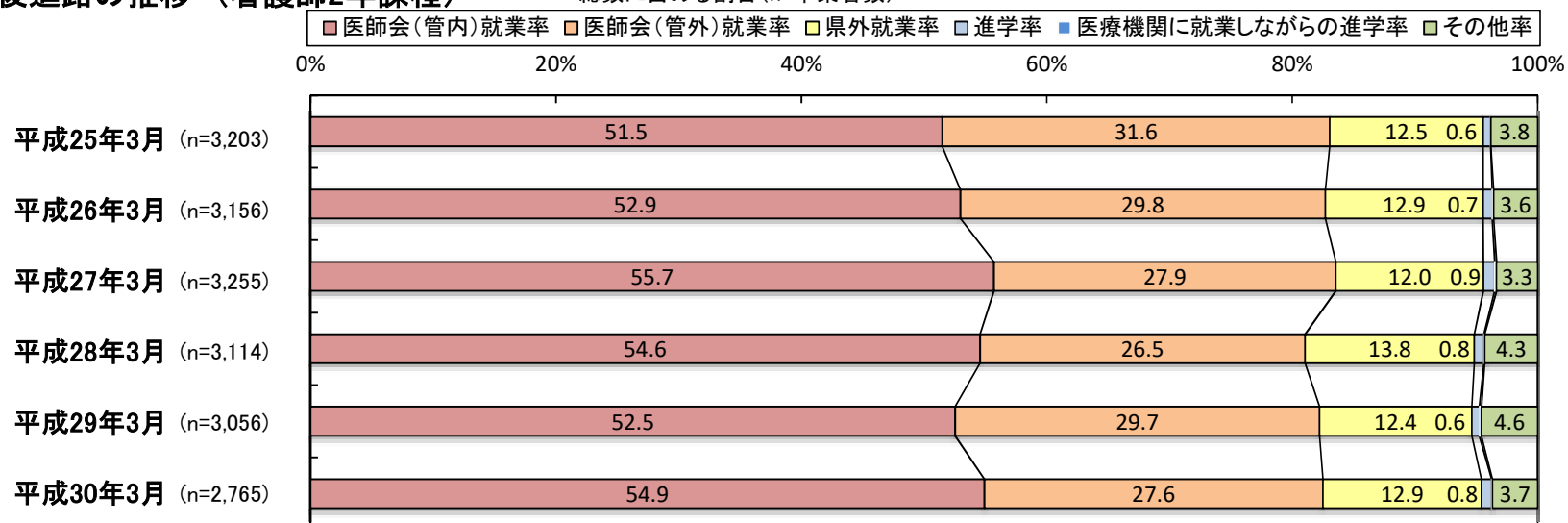
	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成25年3月	(n=193)	2,381	1,227	382	1,751	2,338	520
平成26年3月	(n=188)	2,226	1,200	358	1,707	2,308	465
平成27年3月	(n=188)	2,274	1,184	353	1,608	2,149	450
平成28年3月	(n=186)	2,099	1,126	370	1,553	2,002	389
平成29年3月	(n=182)	2,037	1,120	367	1,512	1,874	497
平成30年3月	(n=177)	2,000	999	302	1,348	1,862	468

X. 卒業後進路の推移

看護師2年課程の進路の傾向は毎年それほど変わらず、医師会管内の医療機関への就業が5割超、医師会管外が3割弱で、計8割以上が県内で就業している。

2. 卒業後進路の推移（看護師2年課程）

* 総数に占める割合 (n=卒業生数)



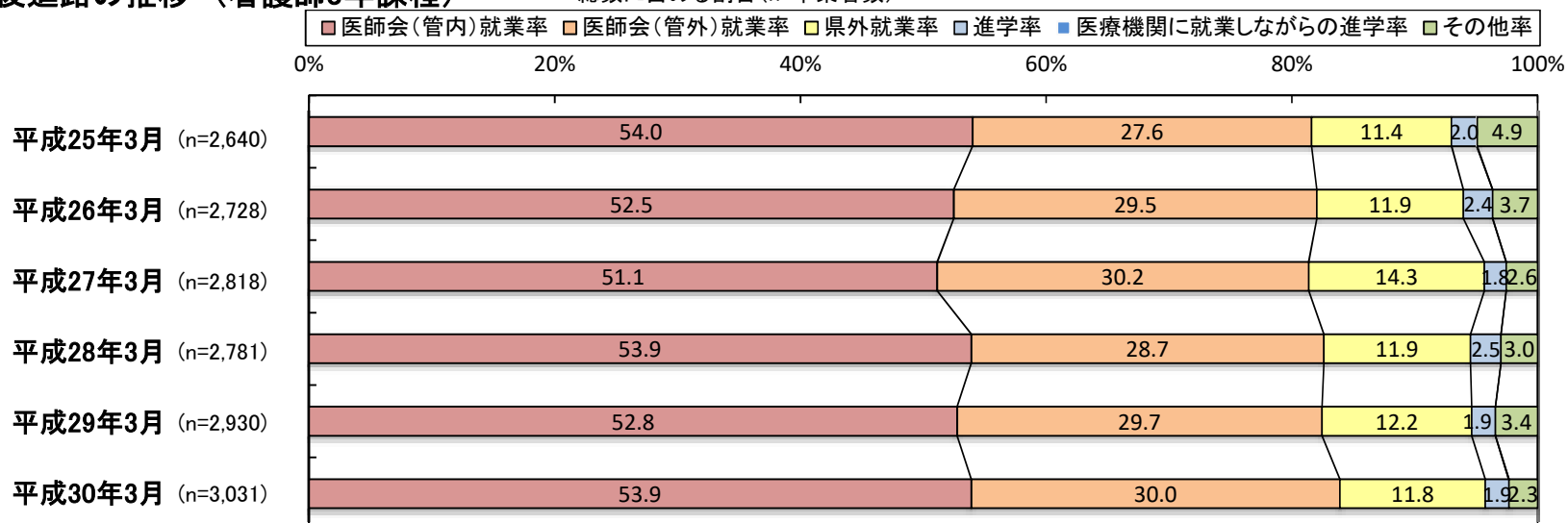
	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成25年3月	(n=82)	1,649	1,011	401	19	1	122
平成26年3月	(n=80)	1,671	939	406	23	4	113
平成27年3月	(n=76)	1,813	907	391	30	5	109
平成28年3月	(n=74)	1,699	825	429	24	3	134
平成29年3月	(n=72)	1,605	908	379	19	5	140
平成30年3月	(n=70)	1,518	763	357	23	2	102

X. 卒業後進路の推移

看護師3年課程も、2年課程と同様で、医師会管内の医療機関への就業が5割超、医師会管外が3割弱と、計8割以上が県内で就業している。

3. 卒業後進路の推移（看護師3年課程）

* 総数に占める割合 (n=卒業生数)



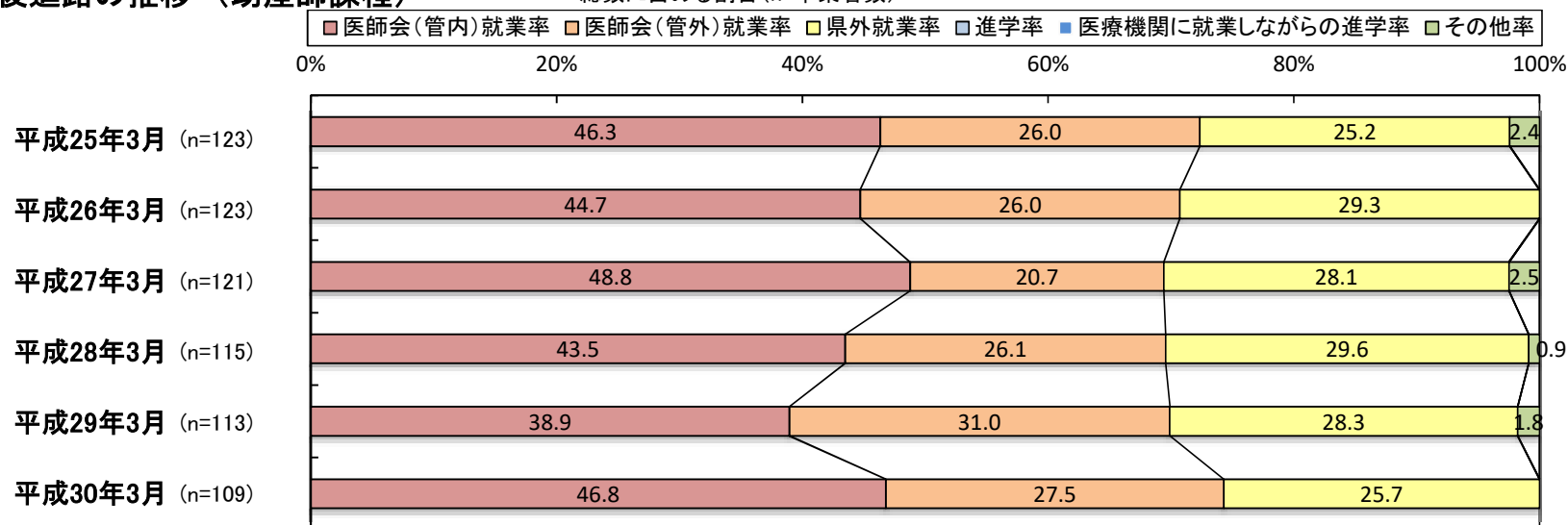
	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成25年3月	(n=64)	1,426	728	301	54	1	130
平成26年3月	(n=65)	1,432	806	325	65	0	100
平成27年3月	(n=68)	1,441	852	403	50	0	72
平成28年3月	(n=68)	1,499	798	332	69	0	83
平成29年3月	(n=70)	1,546	870	357	56	0	101
平成30年3月	(n=69)	1,634	909	359	58	0	71

X. 卒業後進路の推移

助産師課程の卒業後の進路の推移を見ると、県内就業が7割程度、県外就業が3割程度で推移している。

4. 卒業後進路の推移（助産師課程）

* 総数に占める割合 (n=卒業生数)



	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成25年3月	(n=6)	57	32	31	0	0	3
平成26年3月	(n=6)	55	32	36	0	0	0
平成27年3月	(n=6)	59	25	34	0	0	3
平成28年3月	(n=6)	50	30	34	0	0	1
平成29年3月	(n=6)	44	35	32	0	0	2
平成30年3月	(n=5)	51	30	28	0	0	0

1. 入学状況

<准看護師課程>

- ・ 准看護師課程の応募者は今年度も大きく減少し、5年前の半数以下となった(P9)。倍率は昨年度の2.0倍から1.4倍に大きく低下した(P13)。
- ・ 入学者の最終学歴の割合は、高校既卒が50.8%と最も多く、短大・大卒は合計15.2%であった(P18)。看護師3年課程は高校新卒の割合が7割を超える一方で、准看護師課程は、高校既卒や短大・大卒の方が約7割と多く、社会人の学び直しの教育機関としての役割も担っていると言える。

<看護師2年課程>

- ・ これまで倍率、定員充足率とも横ばいが続いていたが、今年度は大きく低下し、倍率は1.1倍、定員充足率は86.9%となった。
- ・ 応募者も昨年度に比べ約600名の減となっており、定員の減少(2校120名)を考慮しても減少幅が大きい。今年4月より、2年課程通信制の入学要件の緩和(業務経験7年以上)が行われたことから、その影響が考えられる。

<看護師3年課程>

- ・ 看護師3年課程も、応募者数が減少しており、今年度の倍率は2.6倍であった(P11、13)。
- ・ 3年課程で特徴的なのは、入学率(入学者／合格者)が他の課程に比べて低いことである(P14)。合格しても、大学や、学費の安い公立校へ流れていることが考えられる。
- ・ 最終学歴の割合は、高校新卒が7割を超え、続いて高校既卒が2割弱となっている。高校新卒が増加傾向にある一方で、短大・大卒者の割合は減少しており、今年度は合計8.5%であった(P20)。

<助産師課程>

- ・ 助産師課程は、平成30年3月末に1校が閉校となった。定員充足率も、87.8%と大きく低下した。

2. 卒業状況 (P 2 1)

<准看護師課程>

- ・ 准看護師課程の県内(医師会管内+医師会管外)就業率は43%であった。進学(進学+医療機関に就業しながら進学)が46%と高いが、進学者の半数以上は医療機関に就業しており、これを合わせると7割の方が地域医療を支えていることがわかる。

<看護師2年課程>

- ・ 看護師2年課程は、卒業生の82.5%が県内(医師会管内+医師会管外)に就業している。年度が異なるため単純な比較はできないが、平成29年度の全国の2年課程学校養成所の県内就業率(県内就業者数/卒業者数)は64.7%となっており、医師会立養成所卒業者の県内就業率は高いと言える。

<看護師3年課程>

- ・ 看護師3年課程の県内(医師会管内+医師会管外)就業率は83.9%であった。年度が異なるため単純な比較はできないが、平成29年度の全国の3年課程学校養成所の県内就業率(県内就業者数/卒業者数)の平均は76.6%であり、医師会立養成所卒業者の県内就業率は高いと言える。なお、「看護系大学卒業者」全体に占める「看護師として県内に就業」した者の割合(看護師として県内に就業/卒業者数)は51.5%であり、保健師・助産師等を除く、「看護師として就業」した者の「県内就業」率は61.6%であった。

※ 全国、大学の県内就業率は「看護関係統計資料集」を基に算出

<助産師課程>

- ・ 助産師課程については、他の課程に比べて県外就業率が25.7%と高い。助産師課程は学校養成所が少ないため(参考:平成29年4月現在助産師養成所は43校(大学等を除く))、医師会立の学校養成所は、県外からの学生も含めて貴重な養成の場となっていることがうかがえる。

3. まとめ

- ・ 准看護師課程は今年度は6校が募集を停止し、入学者は7千人を割り、定員を大きく下回る結果となった。また、看護師3年課程においても応募者の減少が続いている。看護系大学が2011年から2017年までの間に67校(定員6597名)増加し、3年課程養成所も42校(定員3543名)増加していることが影響していると考えられる。
これらの影響により、医師会立養成所は実習施設や教員の確保が困難となっており、経営面でも非常に厳しい運営を強いられている。医師会立の養成所は県内就業率も高く、地域の看護職員確保に多大な役割を果たしている。もし医師会立の養成所が閉校すれば、地域の看護職員不足は一層深刻なものとなる。厚生労働省や都道府県・市区町村行政による、補助金(地域医療介護総合確保基金)の増額や各種規則の柔軟な運用等、養成の支援が必要である。
- ・ 全体として看護職を目指す者は増えておらず、高学歴志向により養成所から看護系大学に流れているに過ぎない状況である。また、各業界とも人手不足から採用を強化していることも、看護職希望者の減少につながっていると考えられる。少子高齢化に伴う労働力不足は我が国全体の大きな問題ではあるが、厚生労働省や都道府県行政においては、看護職希望者の増加に向けて、さらなる施策の実施をお願いしたい。
- ・ また看護師2年課程は、今年度は応募者が大きく減少し、定員充足率も下がった。今年4月より、看護師2年課程通信制の入学要件である業務経験年数が7年に短縮されており、これによる影響も大きいのではないかと思われる。全日制・定時制に通学して学ぶのが本来あるべき姿であり、通信制の影響によって、准看護師が卒業後にすぐに進学できる道が閉ざされては本末転倒である。さらなる業務経験年数の短縮を求める声もあるが、慎重な対応が必要である。

参考

看護系大学、看護師・准看護師養成所の入学状況の推移

看護系大学

	学校養成所数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
2011年4月	200	16059	98206	89806	26758	17457	6.1
2012年4月	211	16975	107265	98054	29277	18569	6.3
2013年4月	218	17878	118098	108708	31531	19376	6.6
2014年4月	234	19674	127152	116275	36289	21223	6.5
2015年4月	250	21034	127632	116903	39861	22512	6.1
2016年4月	256	21619	131868	120796	41164	23106	6.1
2017年4月	267	22656	137438	126497	43171	24007	6.1
増減	67	6597					

3年課程養成所

	学校養成所数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
2011年4月	512	25364	114181	108036	33810	25839	4.5
2012年4月	522	25741	114839	108268	34724	26029	4.5
2013年4月	528	26271	114604	108012	35819	26590	4.4
2014年4月	537	26957	100572	94922	36277	26767	3.7
2015年4月	547	27874	92248	87217	37452	27595	3.3
2016年4月	548	28281	83118	78459	37264	27694	2.9
2017年4月	554	28907	82874	78659	37875	28434	2.9
増減	42	3543					

2年課程養成所

高校専攻科含む

	学校養成所数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
2011年4月	207	11669	14143	13823	10931	10191	1.2
2012年4月	203	11480	13787	13506	10735	10080	1.2
2013年4月	191	11215	13889	13547	10706	10039	1.2
2014年4月	184	10715	13330	13077	10143	9514	1.2
2015年4月	179	10290	12569	12319	9378	8803	1.2
2016年4月	176	9765	11240	10974	8643	8190	1.2
2017年4月	167	9640	10369	10170	8532	8035	1.1
増減	-40	-2029					

准看護師養成所

高校衛生看護科含む

	学校養成所数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
2011年4月	251	11690	36753	35363	12984	11521	3.1
2012年4月	249	11427	34740	33273	12908	11107	3.0
2013年4月	243	11055	32258	30969	12480	10742	2.9
2014年4月	238	10785	29029	27833	11924	10299	2.7
2015年4月	234	10697	25516	24358	11868	10199	2.4
2016年4月	234	10567	22543	21501	11473	9669	2.1
2017年4月	231	10163	19556	18836	10727	9143	1.9
増減	-20	-1527					

出典：看護関係統計資料集